

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	女性・若者の雇用促進及び就業支援、中野市の文化振興のためのシェアスペースの整備
事業主体 (連絡先)	結文舎ワークスラボ 中野市中央 2-1-35 水橋ビル 3F
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,710,186円 (うち支援金:1,761,000円)

事業内容

- 女性や若者のためのコワーキングスペースづくり  
地域の方々が改修作業に参加してくださり、共に作り上げる喜びを共有した。  
・改修作業：8月～12月 ・利用開始：11月～  
・参加者 延べ100人
- 世代を超えた交流ができるシェアスペースづくり  
本を通じて世代を超えた交流ができる場所をつくった。子育て支援事業や、若手クリエイター・女性のスキルを生かしたイベントを実施している。  
・本棚づくり・選書など：12月～1月  
・利用者 延べ250人



【改修作業の様子】

事業効果

- ①支援金を活用して、コワーキング&シェアスペースの整備ができた。
- ②女性起業者や若手クリエイター、就職活動中の女性のスキルを生かしたワークショップ・イベントを開催できた。
- ③イベント開催日は、通常より最大20%増の商店街への来訪者があった。

【目標・ねらい】

- ①コワーキング&シェアスペースの整備
- ②女性や若者の活躍の場づくり
- ③商店街への来訪者の増加

今後の取り組み

地元企業より、市民参加型ワークショップによる壁画制作のコーディネートを依頼されたので、成功させたい。今後も、地元クリエイターと連携した自主企画や、文化芸術振興に貢献できる企画を応援するなど、地域全体の振興につなげる取り組みを行っていきたい。「階段に手すりを取り付けてほしい」といったシニア世代の声も寄せられたので、検討していきたい。中野市やその近隣で子育てする女性が、より輝けるような取り組みを企画運営し、応援していきたい。

※自己評価 【 A 】

理由)  
・市民の方と一緒にあって、シェアスペースを立ち上げることができた。  
・様々なアイデアが集まり、イベントでの集客もあった。  
・クリエイターへの制作依頼が増えた。3件の仕事の受注があった。